



2024年5月14日

各位

会社名 INCLUSIVE 株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤田 誠
(コード番号：7078 グロース市場)
問合せ先 管理本部長 正田 聡
(TEL 03-6427-2020)

2024年3月期 通期業績予想と実績値との差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

2023年11月13日に公表しました2024年3月期の通期の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じました。また、2024年3月期連結会計期間において、特別損失を計上いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期通期連結業績予想値と実績値の差異（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) ※	4,953	△210	△220	288	28.84
実績値 (B)	5,359	△94	△102	314	31.46
増減額 (B-A)	406	126	118	26	
増減率 (%)	8.2	-	-	9.1	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	4,804	△354	△347	△871	△89.20

※2023年11月13日発表の通期業績予想修正値

(参考) 調整後 EBITDA (営業利益+減価償却費及びのれん償却費+株式報酬費用+寄付金)

実績値 2024年3月期 190百万円

前回発表予想 2024年3月期 70百万円

(増減額 119百万円、増減率 170.0%)

2. 差異の理由

当初予測値を406百万円上回った売上高につきましては、デジタル配信サービスおよび企画&プロデュース事業における大型案件の完了、企業向けブランディング支援・コンサルティングサービス、SNSマーケティング

支援が好調に推移したことによります。営業利益および経常利益につきましては、前期のグループ会社株式取得に伴うのれん償却費が発生したものの、売上が好調であったこと、主要事業の収益性が改善したことにより、利益が改善いたしました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、減損損失を計上したものの、経常利益までの影響により予想値を上回る結果となりました。

3. 特別損失の計上について

当社の連結子会社である株式会社ジョージ・クリエイティブ・カンパニーにおいて、当初策定の計画を下回って推移したため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、将来の回収可能性を検討した結果、超過収益力として計上しているのれん 102 百万円、有形固定資産 8 百万円、合わせて 111 百万円の減損損失を計上いたしました。

以 上